



病気や事故に備えて



一般向け救急電話相談について

病院に行くべきか迷ったら 香川県 救急電話相談

受付時間 毎日24時間

▶ 小児救急電話相談

- 15才未満の方

#8000

ダイヤル回線・IP電話・光電話などからは

☎087-823-1588

▶ 一般向け救急電話相談

- 15才～高齢者の方

#7119

ダイヤル回線・IP電話・光電話などからは

☎087-812-1055

▶ 注意

- すぐに医療機関を受診するべきか、様子をみても大丈夫なのか看護師などが助言を行います(診断、治療はできません)。
- 症状が重く、すぐに救急車が必要な時は、**119番**へ通報してください。

▶ 救急車の適正利用と適正受診

- 救急車の出動件数が増加し、救急車の到着後も搬送先がすぐに決まらないケースが多発しています。
- 緊急でなければ、翌日、かかりつけ医などを受診しましょう

医療情報ネット(ナビイ)

休日当番医や休日の当番薬局の情報などを提供しています。

医療情報ネット 香川

検索



こどもの救急

お子さんの症状をチェック。病院に行くべきか判断の助けになります。

こどもの救急

検索



夜間にお子さんの体調が悪くなったとき

さぬき市民病院と大川地区医師会が協力して、夜間の小児救急医療を行っています。

▶ 利用時間

19:30～22:00 (年中無休)

※21:45までに受付窓口にて受付をお済ませください。

▶ 場所

さぬき市寒川町石田東甲387番地1

さぬき市民病院内「**大川地区小児夜間急病診療室**」

▶ 問合せ ☎0879-43-2521(代表)

▶ 担当医師

大川地区近隣の小児科医、内科小児科医および香川大学医学部附属病院小児科医が交替で毎日診察しています。

▶ 対象者

中学生以下の急病患者

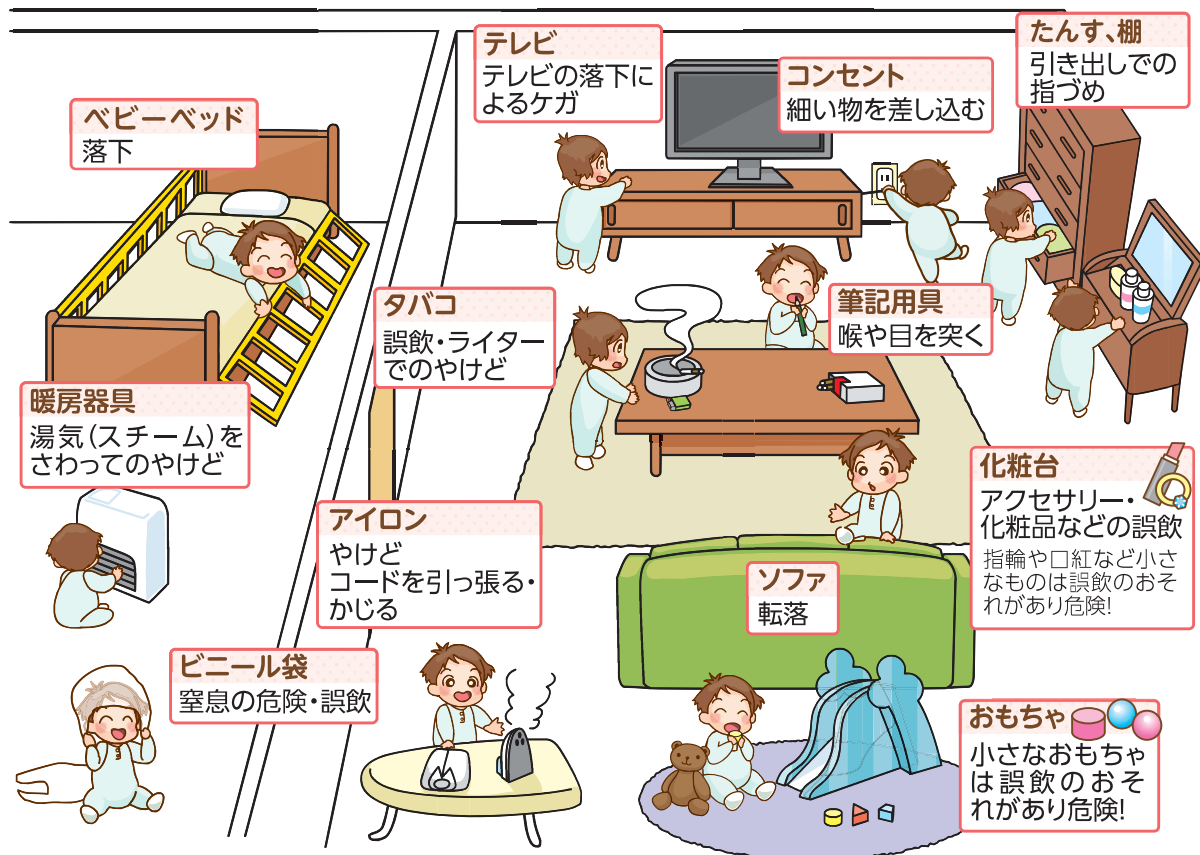
※切り傷や骨折などの外科的処置が必要な場合は対象外となります。

▶ 持っていくもの

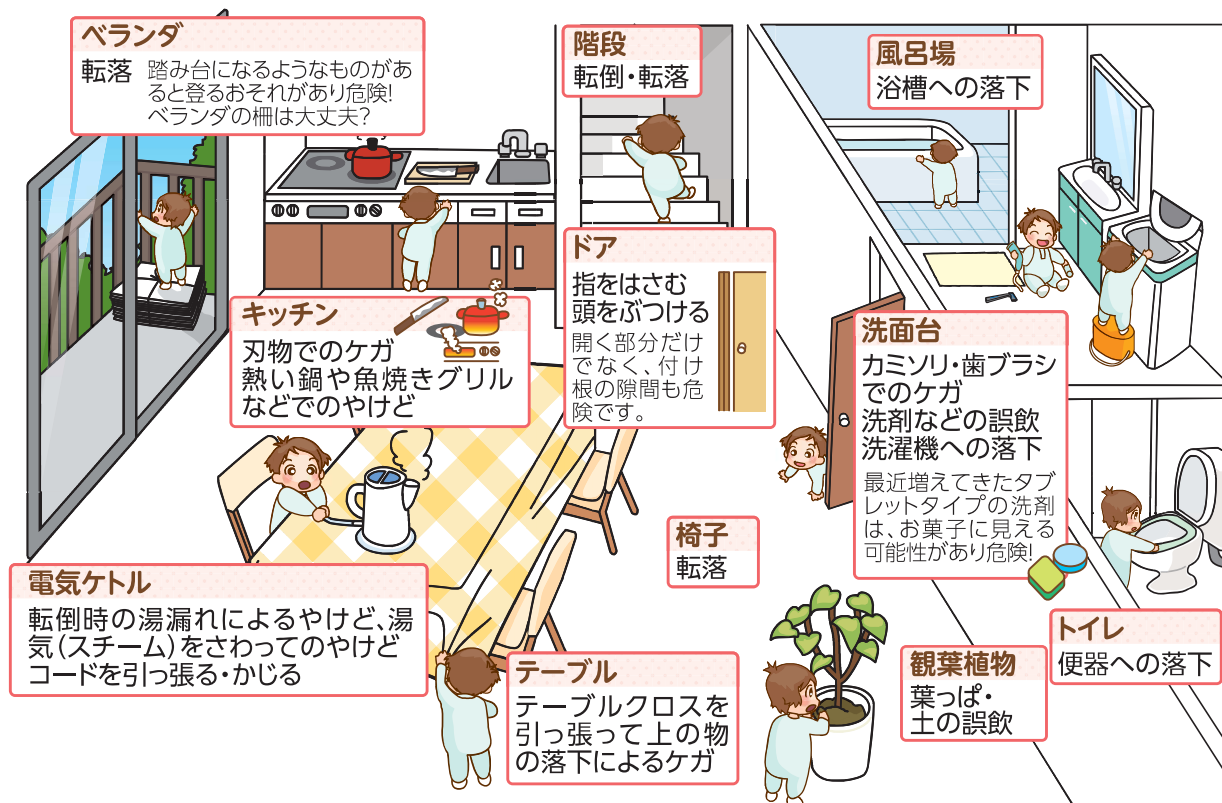
- マイナ保険証又は医療保険資格確認書
- 医療受給者証
- さぬき市民病院の診察券(お持ちの方だけでOK)

家庭内の事故に備えて

【リビングでの危険】 1歳までは、リビングの事故が多発!!

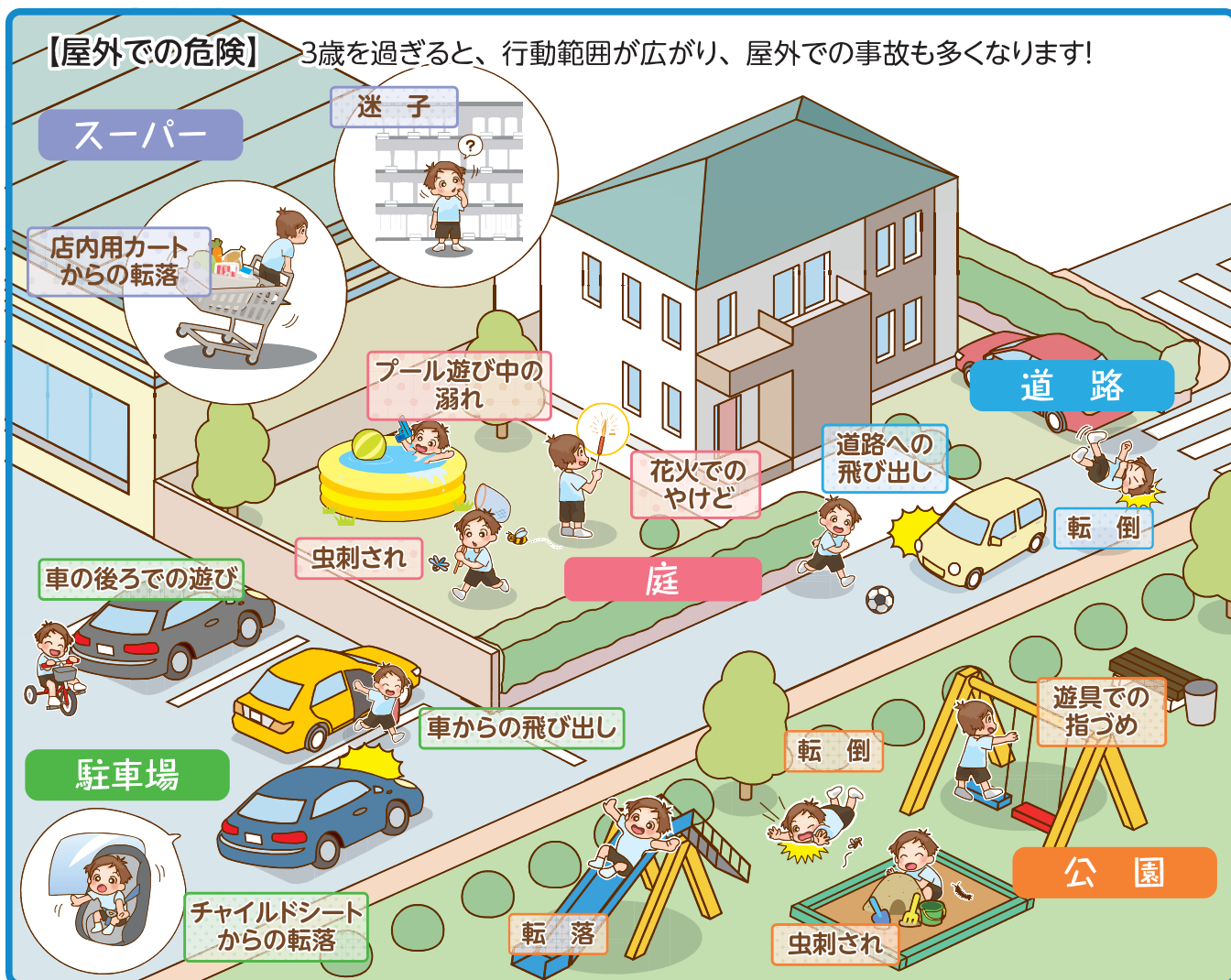


【キッチンでの危険】 やけどの事故が多い!キッチンには入れないように柵をつけて防止



病気や事故に備えて

【屋外での危険】 3歳を過ぎると、行動範囲が広がり、屋外での事故も多くなります！



公衆衛生の豆知識

出典：首相官邸ホームページ

(<https://www.kantei.go.jp/jp/headline/kansensho/pastflyers.html>)より加工・編集して作成

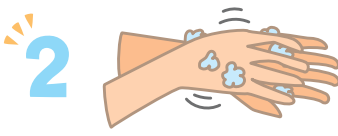
正しい手の洗い方

ドアノブや電車のつり革など様々なものに触れることにより、自分の手にもウイルスが付着している可能性があります。外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などこまめに手を洗います。

手洗いの前に ● 爪は短く切っておきましょう。 ● 時計や指輪は外しておきましょう。



流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります



手の甲をのばすようにこすります



指先・爪の間に念入りにこすります



指の間を洗います



親指と手のひらをねじり洗います



手首も忘れずに洗います

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

お子さんの身近で起こりやすい事故と予防(月齢・年齢別)

新生児～6か月頃

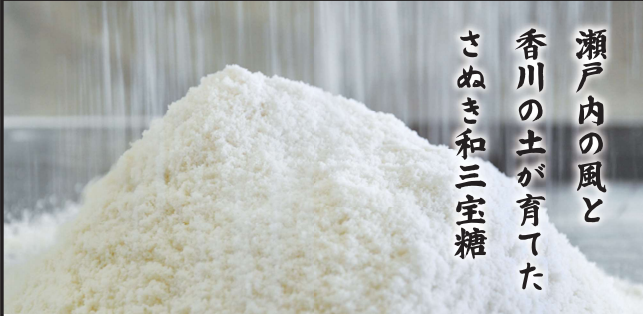
起こりやすい事故		予防のポイント
転落	ベッド、ソファなどから落ちる	● ベッドの柵は必ず上げる ● ひとりでソファ、いすに寝かせない
火傷	● 熱い湯のシャワーをかけてしまう ● 上から熱いものを落とす・こぼす	● 赤ちゃんのそばで熱いものを扱わない ● お風呂やシャワーは必ず温度を確認する
ちっ息	息ができなくなる	● 赤ちゃんのそばにビニールやひもを置かない ● うつぶせ寝をさせない

7か月～12か月頃

家庭内の事故が最も多い時期です。赤ちゃんの行動範囲や興味が広がり、事故も増えてきます。

起こりやすい事故		予防のポイント
誤飲	タバコや洗剤などを誤って飲む・のどに詰まる	● タバコは机の上に置かない ● 危険なものは赤ちゃんの手の届かないところへ置く ● 引き出しにはストッパーをかける
火傷	● 炊飯器や電気ケトルの蒸気をさわる ● アイロン、ストーブにさわる ● テーブルクロスをひっぱって、スープやコーヒーなどをこぼす	● 熱くなるものは、すべて赤ちゃんの手の届かないところへ置く ● ストーブに安全柵をつける ● 食べ物、飲み物はテーブルのはしに置かない ● テーブルクロス、電気コードなど赤ちゃんが引っ張れるものを使わない
転落	玄関の段差、階段、ベビーカーなどから落ちる チャイルドシートから落ちる	● 階段や段差のあるところには安全柵をつける ● ベビーカーのシートベルトを締める ● ベビーカーに重たい荷物をかけない ● 必ずチャイルドシートを使用方法的に守って使う
溺れる	浴槽に落ちて溺れる	● お風呂のお湯は抜く ● 浴室の扉を閉める ● 入浴、水遊びの時は、目を離さない・ひとりにしない

— 広 告 —



瀬戸内の風と
香川の土が育てた
さぬき和三宝糖

さぬき和
ばいとう堂

さぬき和三宝糖 製造発売元
〒769-2907 香川県東かがわ市吉田 267
TEL 0879-33-3771

病気や事故に備えて

1歳～4歳頃

起こりやすい事故が、家庭内だけでなく屋外へも広がります。

起こりやすい事故		予防のポイント
転落	ベランダ、階段などから落ちる	● 階段や段差のあるところには安全柵をつける ● ベランダや窓のそばに箱、家具など踏み台になるものを置かない
火傷	● 炊飯器や電気ケトルの蒸気をさわる ● アイロン、ストーブにさわる ● テーブルクロスをひっぱって、スープやコーヒーなどをこぼす	● 熱くなるものは、お子さんの手の届かないところへ置く ● ストーブに安全柵をつける ● テーブルクロス、電気コードなど赤ちゃんが引っ張れるものを使わない
溺れる	● 浴槽に落ちて溺れる ● 水遊び中に溺れる	● お風呂のお湯は抜く ● 浴室の扉を閉める ● 入浴、水遊びの時は、目を離さない・ひとりにしない・ライフジャケットを着せる
誤飲	タバコや洗剤などを誤って飲む	● 危険なものはお子さんの手の届かないところへ置く ● 食品の容器に、食品以外のものを入れない
転倒	● 自転車の補助いすから落ちる ● 自転車で転ぶ ● 道路へ飛び出す	● 自転車に乗せるときは、ヘルメットを着用させる ● お子さんから目を離さない ● 手をつないで歩く

🌸 お子さんの気になる症状と観察ポイント

急な発熱

体温が37.5度以上の場合は、明らかな発熱です。お子さんは、夕方から夜にかけて発熱することが多いです。発熱以外の症状もよく観察しましょう。

🔍 観察ポイント



- 1日中ウトウトしている
- 無表情で活気がない
- ぐったりしている

救急外来を受診した方が
良いでしょう。

- 元気がある
- 水分はとれている
- おしっこが出ている

(オムツがいつもどおり濡れている)

通常の診療時間まで様子を見ましょう。

〈一言アドバイス〉

熱の高い時には、ミルクや母乳の飲む量が減ったり、食欲がなくなったり、元気がなくなったりします。身体を冷やしたり、解熱剤で熱が少し下がった時に水分補給をして、元気が出てくるかを観察すると良いでしょう！

吐いた(嘔吐)

お子さんは、消化器が未発達なため、体調が悪い時に吐くことが多いです。
嘔吐以外の症状もよく観察しましょう。

▶観察ポイント



救急外来を
受診した方が
良いでしょう。

急

- 吐いたものの中に、血や胆汁(緑色の液体)が混じっている
- 無表情でウトウトしている
- 水分がとれず、ぐったりしている
- ひどい腹痛や頭痛を訴える
- 1日のうち何度も繰り返し吐く

- 元気がある
- 機嫌がいい
- 水分がとれている

通常の診療時間まで様子を見ましょう。

〈一言アドバイス〉

吐くだけでなく、下痢もしている場合には脱水になりやすいため、こまめに経口補水液など水分をとらせましょう。

おしっこが出ていなかったり、ぐったりしている場合には、早めに病院を受診しましょう。

頭を打った

▶観察ポイント



急

- 意識がない
- けいれんがある
- だんだん反応が弱くなる
- 出血が止まらない
- 頭を打った後に吐いた
- 打った部分がへこんでいる

- 大きなたんこぶができた
- 打った時は泣いたが、他の症状はない

救急外来を受診した方が
良いでしょう。

通常の診療時間まで様子を見ましょう。

〈一言アドバイス〉

2歳未満のお子さんは、直後に異常が見られなくても、注意して様子を観察しておきましょう。